

三木フットボールクラブ（東京都品川区）

■ 賛同するテーマ



JFA グラスルーツ推進 賛同パートナー

■ 団体の理念・ビジョン・方針

エンジョイフットボール

■ 主な活動内容

キッズクラス、ジュニアチーム、社会人チーム

■ 私たちのグラスルーツ宣言

<引退なし>

大人になると中々、チームに入って活動することが難しくなってしまいます。また、カテゴリーが上がるごとにプレイのレベルが上がり、楽しめない選手もふえてくると考えています。小さい頃は楽しかった、サッカーがつまらなくなり、離れていく選手が多くいることがとても残念です。レベルに関係なく、大人も子どもも楽しめる環境を作っていくことが大切だと考えています。

<補欠ゼロ>

勝ち負けではなく、みんなで一つのことへ一生懸命取り組むことが大切だと思います。

そのためには、スタメン、サブは必要ないと考えています。みんなより、後から入った選手が出られない環境では、サッカーの楽しさを知ることができません。サッカーはみんなのものという思いがあります。

<女子サッカー>

子どもの頃は性別に関係なく、楽しくプレイする環境がありますが、カテゴリーが上がっていくたびに競技思考のチームが増えていると感じ、純粋にサッカーが好きな選手たちが、辞めてしまうということを何度も見てきました。引退ゼロと同じく、レベルに関係なく楽しめる環境が大切だと考えています。

■ 上記宣言を具現化するための活動内容

<引退なし>

ジュニアチームの活動に合わせて、同じグラウンドで社会人フットサルチームの活動をしています。

社会人チームを2つのカテゴリーに分けることで、Over50の選手や部活動をやめてしまった高校生、大学生それぞれが楽しめる環境を用意しております。2チームとも品川区のフットサル連盟に所属し、活動を行っています。また、保護者の方もチームに入りやすい環境を作ることで、子どもも大人もみんなで楽しむ環境を作っています。

<補欠ゼロ>

地域のチームに協力していただき、独自のリーグ戦を開くことで、能力に関係なく、全員が試合に出られる環境を提供して

います。また、人数が少なく、試合に出られないチームと合同チームを作ることで、全員が試合に出られる環境を作っております。

<女子サッカー>

競技レベルが合わずチームに所属していない中学生、高校生に声をかけ、フットサルの練習を行っております。また、ジュニアチームに所属する女子選手も一緒に活動することで、ジュニアの選手の選択肢も増やせるようにしています。高校生の選手は Over50 の選手と共に、品川区フットサル連盟のリーグ戦に参加しています。

■ 活動報告

[団体ホームページはこちら](#)